

令和2年度畜産・酪農生産力強化対策事業 (肉酪連携型肉用牛生産拡大システム構築事業) に係る取組主体候補者の2次公募案内

1 2次公募の開始

一般社団法人全国肉用牛振興基金協会では、肉用牛生産の安定的拡大を図るため肉用牛経営と酪農経営との連携による受精卵移植を活用した肉用子牛の生産・利用システムの構築を推進することを目的として、計画等の策定、優良繁殖雌牛の供卵牛利用促進、和牛受精卵の生産拡大、酪農経営から和牛繁殖経営への円滑移行、和牛受精卵産子の哺育育成体制の整備に取り組むために標記事業を実施する取組主体候補者の2次公募を開始しました。

公募間期(応募書類の受付期間)

令和2年10月1日(木)～令和2年10月29日(木)

(受付期間に関わらず、公募額が限度額に達し次第、公募を締切ります。)

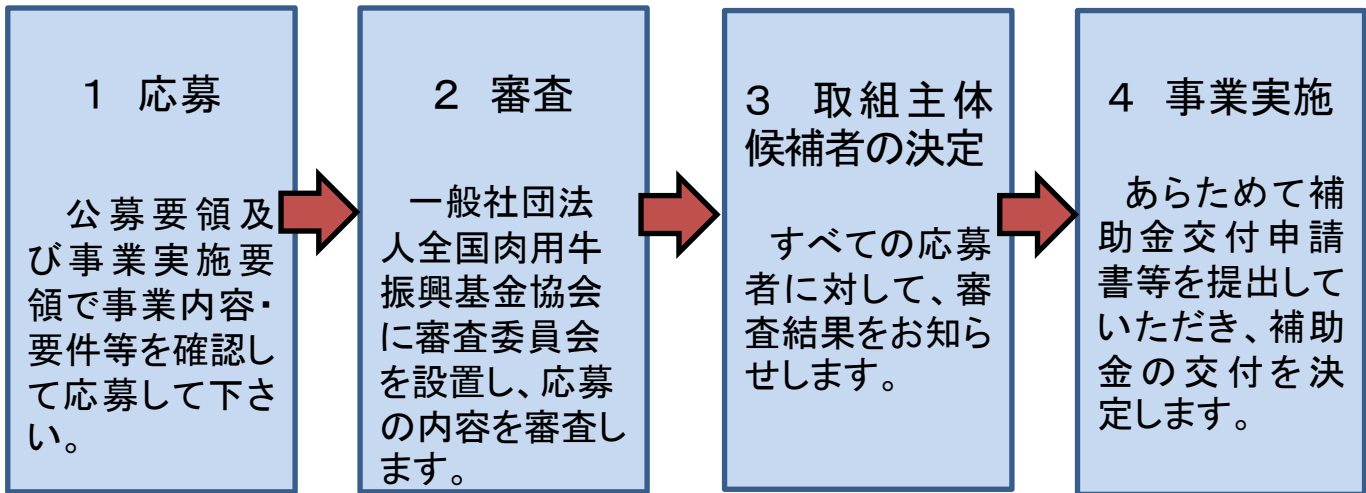
2 取組主体候補者になるには

公募期間内に一般社団法人全国肉用牛振興基金協会に申請書類を提出し、審査を受けていただきます。

審査の結果、取組主体候補者に選ばれた協議会等は、補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律及び一般社団法人全国肉用牛振興基金協会が定める事業実施要領等に基づき、あらためて補助金交付申請書などを作成していただきます。

また、公募開始後に事情により応募対象事業の中止や事業内容の変更がある場合がありますのでご了承ください。

3 事業実施までの流れ



4 留意事項

- (1) 都道府県と協議を終えた(今後、協議予定を含む)クラスター計画書又はそれに準じた取組計画書を有していること。
- (2) 成果目標は、酪農経営における和牛受精卵の移植頭数を10%増加させること。
- (3) 取組主体が整備した機械及び装置等は、取組主体の構成員に貸し付け、又は構成員がリース業者から借り受けすることができるものであること。

参考

一次公募では、各地の協議会・畜産協会・農協等において、優良繁殖雌牛の供卵牛利用促進、和牛受精卵の増産、受精卵生産機器等の整備及び酪農経営から和牛繁殖経営への円滑移行等の事業が採択を受けております。

【問い合わせ先】 一般社団法人 全国肉用牛振興基金協会
電話: 03-5801-0773
FAX: 03-5801-0774
Email: shinko@nbafa.or.jp